



北海道新十津川農業高等学校 学校便り

令和7年度 第4号

不撓不屈

令和8年3月24日

新十津川農業高等学校

令和8年3月1日(日)新十津川農業高校第74回卒業式が挙行され、3年生の24名が巣立っていきました。卒業式に参加した在校生の皆さんは、先輩たちと過ごした様々な出来事を思い出されたことでしょう。楽しいこと、時には苦しかったこと、振り返れば、たくさんの出来事があったと思います。

3年生の皆さんは卒業という節目を迎え、新たな道へと進みます。そこには、新しい出会いや挑戦が待っているでしょう。3年生の皆さんの未来が、輝かしいものとなることを願っています。

そして新農のバドンを引き継いだ在校生は、新学年での自覚と目標を持って、進級してもらいたいと思います。



科目内プロジェクト発表

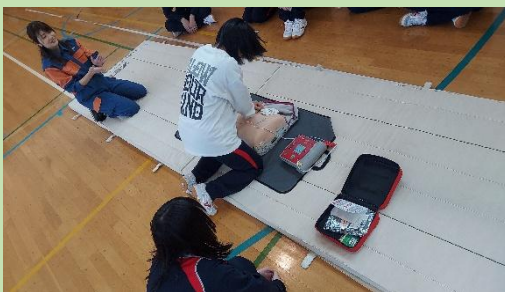


12月17日(水)農業科目内でのプロジェクト発表会が体育館で行われました。この発表会は、1年間を通じた各農業科目の活動内容や研究成果を発表し、お互いの情報を共有して、次年度の活動に生かすことを目的としています。

当日は、発表を担当した生徒がそれぞれの研究内容をまとめた掲示物を用いて、内容や成果を説明しました。発表以外の生徒はさまざまな科目の内容に熱心に真剣に耳を傾け、専門的な説明に

聞き入っていました。

1年生 AED 実技講習



2月4日(水)の5、6校時に、1年生を対象とした救命救急講習会が実施されました。滝川消防署の皆さんにご来校いただき、胸骨圧迫法、AEDの使用法について実技指導をしていただきました。時にはユーモアも交えながらの指導に、生徒たちも楽しく、そして真剣に実技講習を受けていました。



また、人工呼吸法の実技では、なかなかダミーの胸が膨らまず、周りの生徒が「頑張れ!」「助けよう!」など声をかけあう姿がみられました。

現実の場面に遭遇した際、慌てずに対処できる知識を学ぶことができました。

インターンシップ報告会で学びを共有しました

2月20日（金）本校体育館にて、2年生によるインターンシップ報告会が開催されました。

この報告会は、2年生が9月に体験したインターンシップでの学びを振り返り、今後の進路活動に繋げるとともに、1年生の次年度のインターンシップに向けた動機付けの機会とすることを目的として行われました。報告会では、2年生がそれぞれのインターンシップ先で経験した仕事内容や、そこで得られた学び、働くことの意義などを発表しました。

先輩たちの具体的な体験談を聞くことで、1年生はインターンシップへの関心を高め、将来のキャリアについて考える良い機会になったようです。

2年生にとっても、自身の経験を整理し、発表することで、改めて自分の職業観を認識し、今後の進路選択に向けてより深く考えるきっかけになったのではないのでしょうか。



未来の食を考える

「みどりの食料システム戦略」学習会



2月24日(火)に「みどりの食料システム戦略」学習会を開催しました。この学習会は、日本の食料・農業が抱える課題を理解し、持続可能な食料システムの実現に向けて、私たち高校生ができることを考えるために企画されました。

農林水産省北海道農政事務所の方を講師にお招きし、講義やグループワ

ークを通して、生徒たちは積極的に意見交換を行いました。

今回の学習会を通して、生徒たちは食と農に対する意識を高め、未来の食を担う一員としての自覚を新たにしました。



今年度離任される先生方

- 渡部 晃 先生（保健体育）退職
- 江川 恵 先生（養護教諭）岩見沢東高校へ転出
- 佐藤 侑紀さん（事務部）後志教育局へ転出
- 岡野 幸 さん（事務部）任期満了



【3月・4月の行事予定】

3月	23日（月）	実績発表大会校内プレ大会
	24日（火）	修了式・離任式
	26日（木）	新3年生春季実習
	27日（金）	新2年生春季実習
4月	8日（水）	着任式・始業式
	9日（木）	入学式（2・3年生は午前授業）
	10日（金）	対面式

